

ユーザーガイド

ハンファテックウィンのプライベートルート CA 証明書 事前インストールガイド

2020年2月19日

1. ルート CA 証明書ダウンロード及びハッシュ確認

1) ホームページを通じて別途配布されるハンファテックウィンのプライベートルート CA 証明書の圧縮ファイル(HTW_RootCA_File.zip)をダウンロードします。

- ダウンロードパス

: ハンファテックウィンのホームページ → データセンター → 認証/法規資料 → 証明書
→ 「プライベートルートCA証明書ダウンロード」クリック

The screenshot shows the 'Certification(8)' page on the Hanwha Techwin website. The page features a grid of certification cards. The 'Hanwha Techwin Private Root CA' card is highlighted in the top right. Other cards include CMMI Level 3 Certification, Certificate of Hanwha S&C, ISO 14001 Certification, ISO 45001 Certification, and RoHS Declaration. Each card has 'View' and 'Download' buttons.

必ずハンファテックウィンが上記のパスに提供するルート CA 証明書のみをご使用ください。

2) ダウンロードした「HTW_RootCA_File.zip」ファイルの圧縮を解除します。

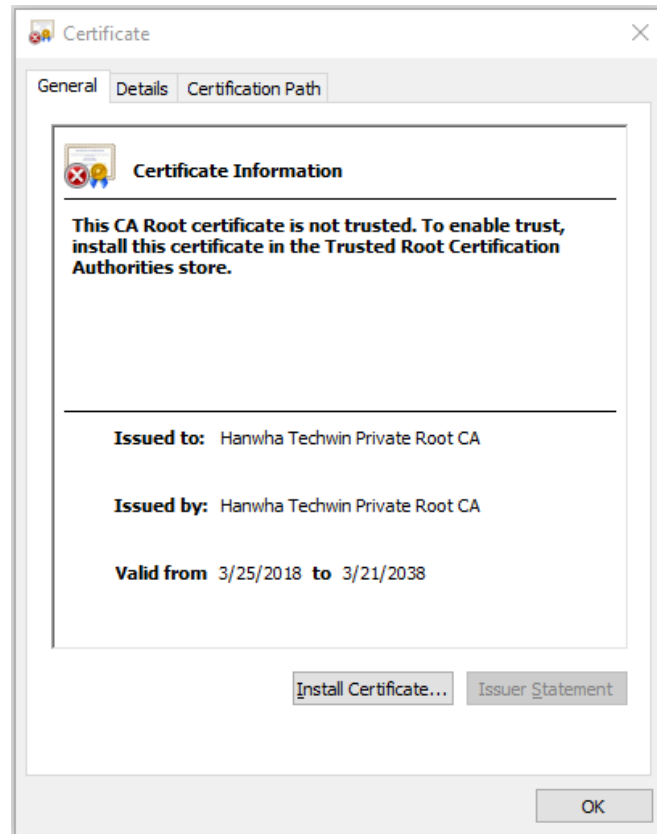
圧縮を解除すると、以下のように 2 つの証明書ファイルと 1 つの txt ファイルが表示されます。

- HTW_rootca.crt
- HTW_rootca_2.crt
- Read_me.txt

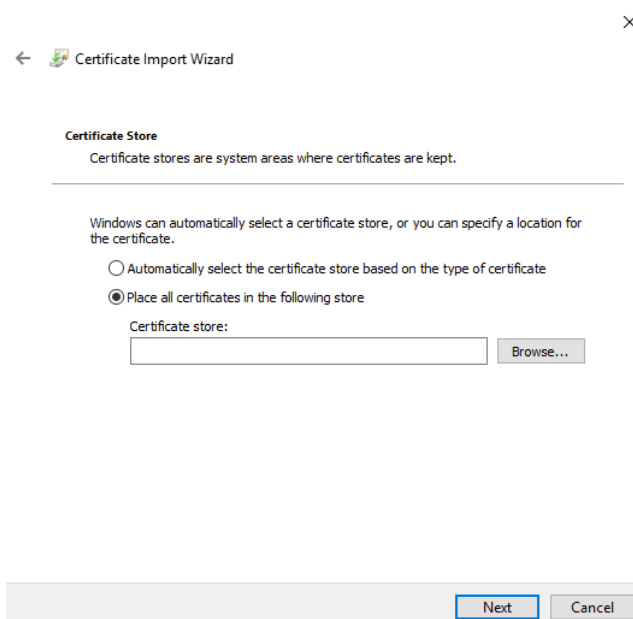
ここでHTW_rootca.crtとHTW_rootca_2.crtファイルの証明書をインストールします。
二つの証明書に対するインストール方法は同じです。

2. プライベートルート CA 証明書の事前インストール方法

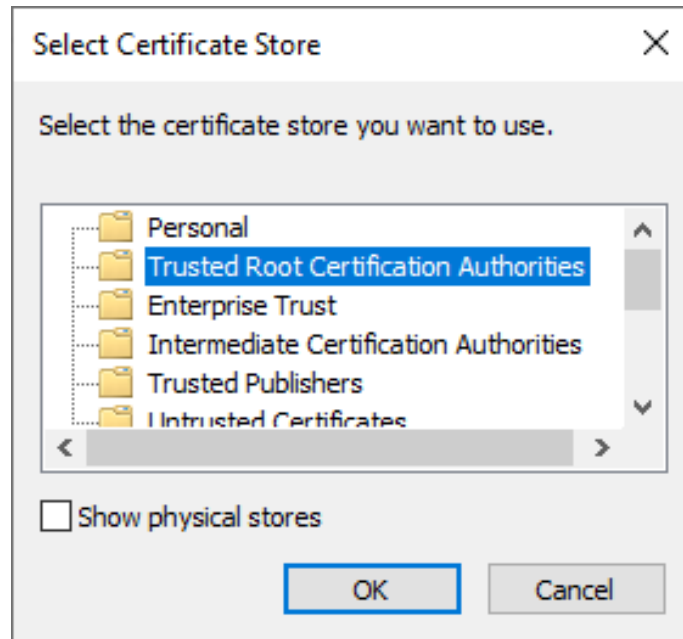
- 1) まず「HTW_rootca.crt」ファイルをダブルクリックした後、「証明書インストール(1)」をクリックします。



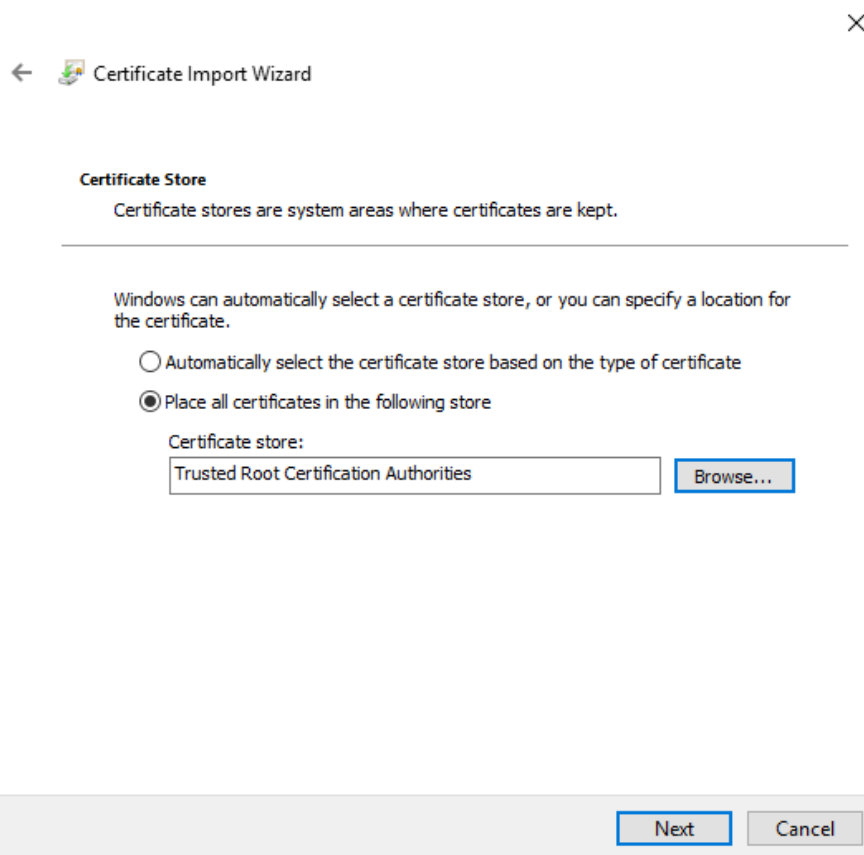
- 2) 証明書インポートウィザードを始めるために、「次へ(N)」をクリックします。
- 3) 「すべての証明書を次のストレージに保存(P)」を選択して、「検索(R)」をクリックします。



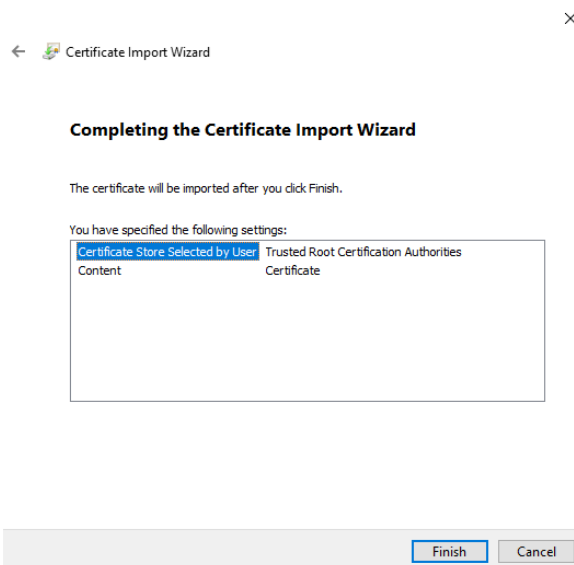
- 4) 証明書ストレージ選択ウィンドウで「信頼できるルート認証機関」を選択して確認ボタンをクリックします。



- 5) 証明書ストレージに「信頼できるルート認証機関」が表示されているかを確認して「次へ (N)」をクリックします。

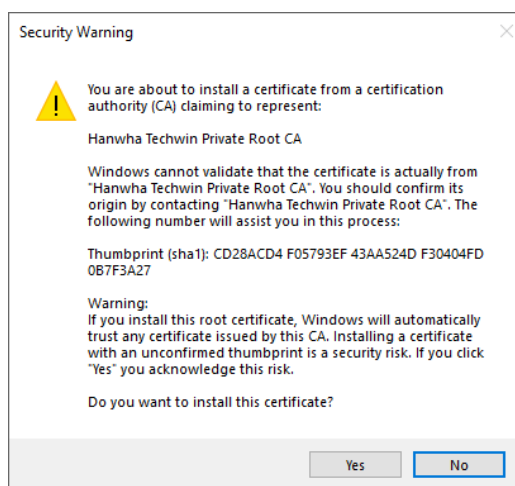


6) ユーザーが選択した「証明書ストレージ」に「信頼できるルート認証機関」内容に「証明書」が表示されているかを確認して完了ボタンをクリックします。



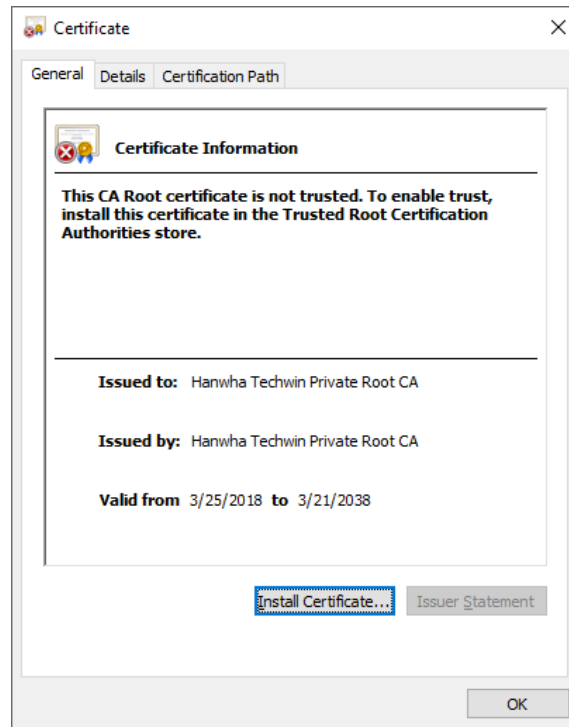
7) セキュリティ警告ウィンドウで「フィンガープリント(SHA-1)」が次の内容であることを確認します。ハッシュ値が一致する場合、「はい(1)」ボタンをクリックします。

- HTW_rootca.crt → フィンガープリント(SHA-1) : CD28ACD4 F05793EF 43AA524D F30404FD 0B7F3A27
- HTW_rootca_2.crt → フィンガープリント(SHA-1) : FA47E60B 94968EA1 91BCA8EC 9514AECD B2832545



※ 上記のセキュリティ警告ウィンドウが表示されず、「インポートを完了しました。」メッセージウィンドウが表示される場合があります。確認ボタンをクリックしてください。

- 8) 「インポートを完了しました」というメッセージが表示後、確認ボタンをクリックします。
- 9) 証明書ウィンドウで確認ボタンをクリックしてウィンドウを閉じた後、ウェブブラウザを再表示します。

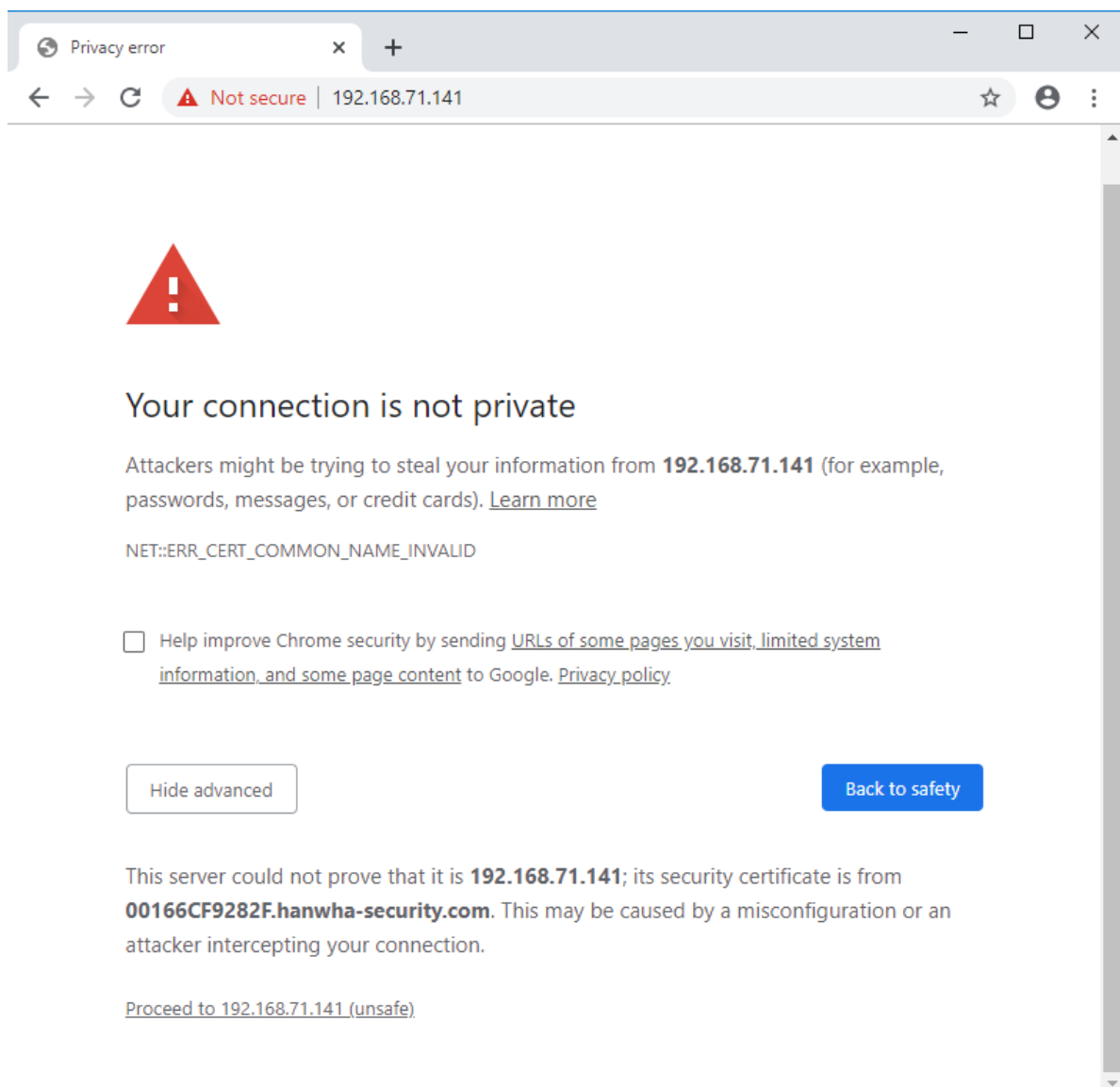


証明書インストール時、上記のハッシュ値と異なる場合、ハンファテックウィンで発行したルート CA 証明書ではないためインストールを中断し、正しいパスで証明書を再ダウンロードしてから行ってください。

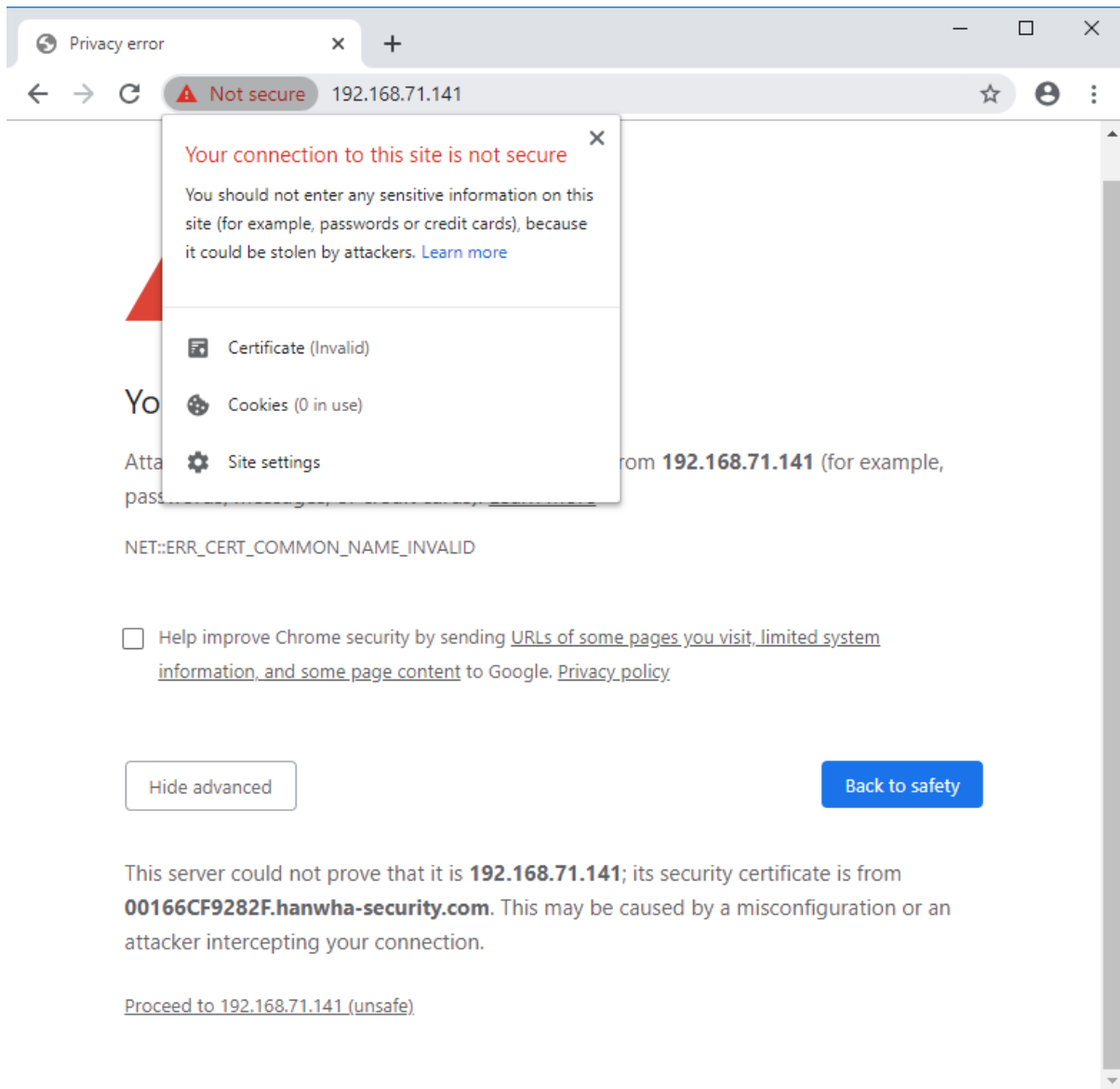
- 10) 次は HTW_rootca_2.crt ファイルを用いて 1)~9)までの手続きを同じく行います。

3. ローカル DNS(Hosts ファイル)を用いてカメラに安全アクセスする方法(Chrome ブラウザ基準)

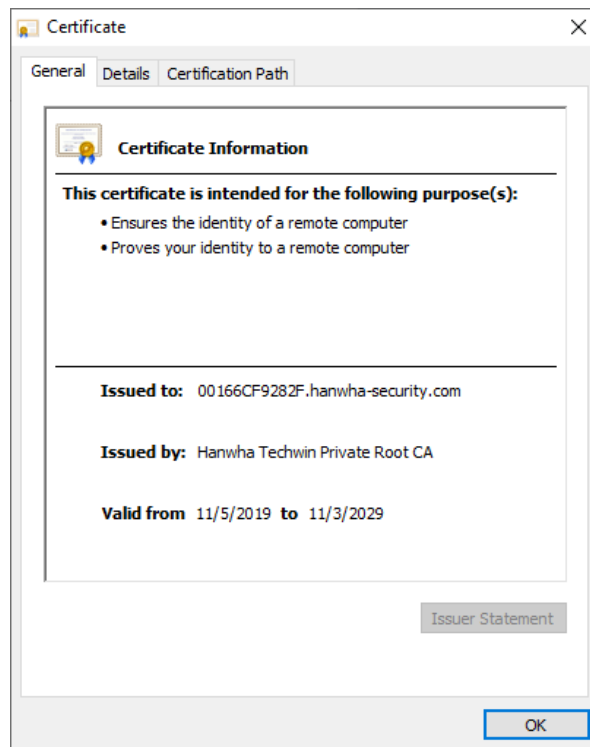
- 1) ブラウザを実行して https モードでカメラにアクセスします。本ガイドで例に挙げたカメラのローカルアクセス IP は 192.168.71.141 であり、各ユーザーのカメラに合う IP にアクセスしてください。
- 2) 「接続が非公開に設定されていません。」と表示されますが、「192.168.71.141(安全ではない)に移動」をクリックして次の段階に進みます。



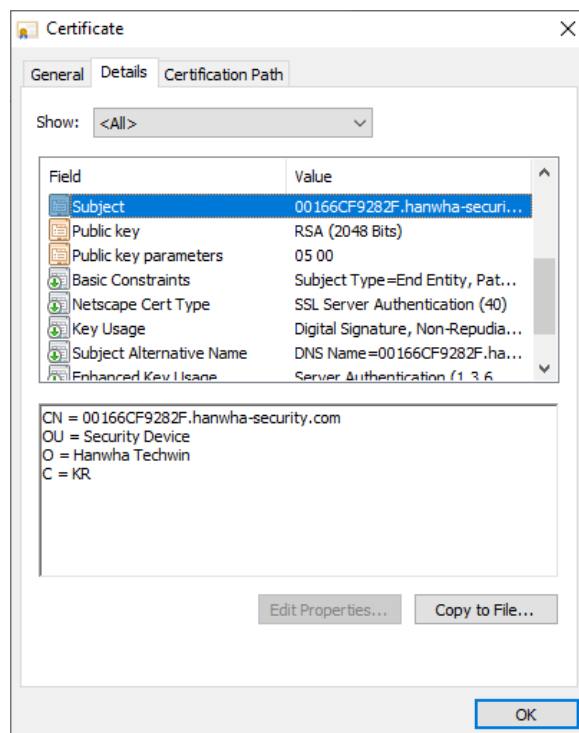
3) ブラウザ上部のアドレスバー左にある「要注意」をクリックして、「本サイトはセキュリティ接続(HTTPS)が使用されていません。」のメッセージが表示されたら、下部の「証明書(無効)」をクリックします。



4) 証明書ウィンドウが表示されたら、「詳細」タブを選択します。

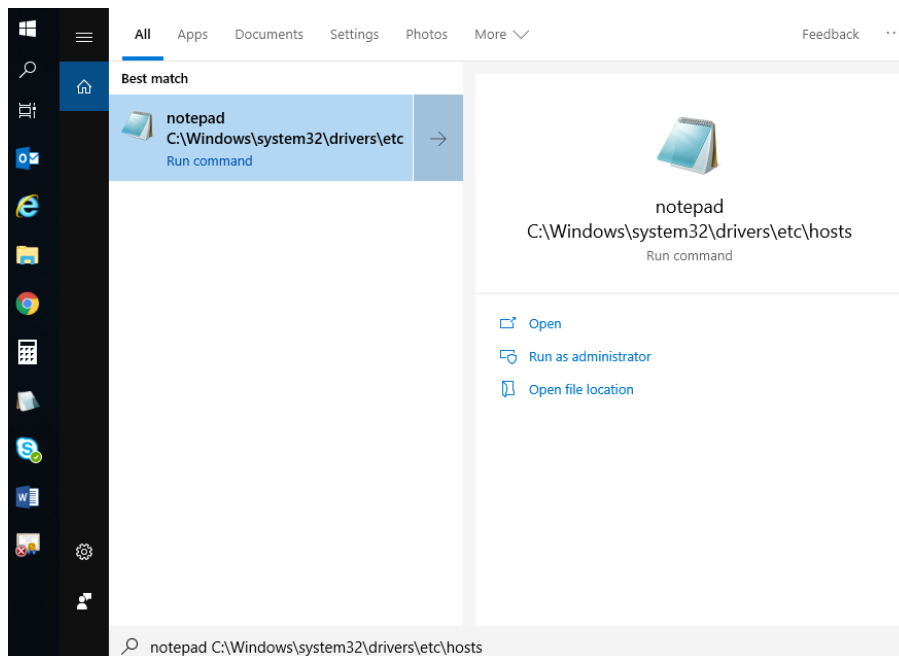


5) 表示が全体になっているかを確認してフィールドの中で「主体」をクリックします。下部ボックスに表示された CN = 以後の文字列をコピー(Ctrl + C)します。(当該文字列はカメラの固有 MAC アドレスが反映されているため、製品ごとに異なります。)



6) ウィンドウの開始メニューを表示して、プログラム及びファイル検索のテキストボックスに次の文字列を入力して Ctrl + Shift + Enter キーを押します。

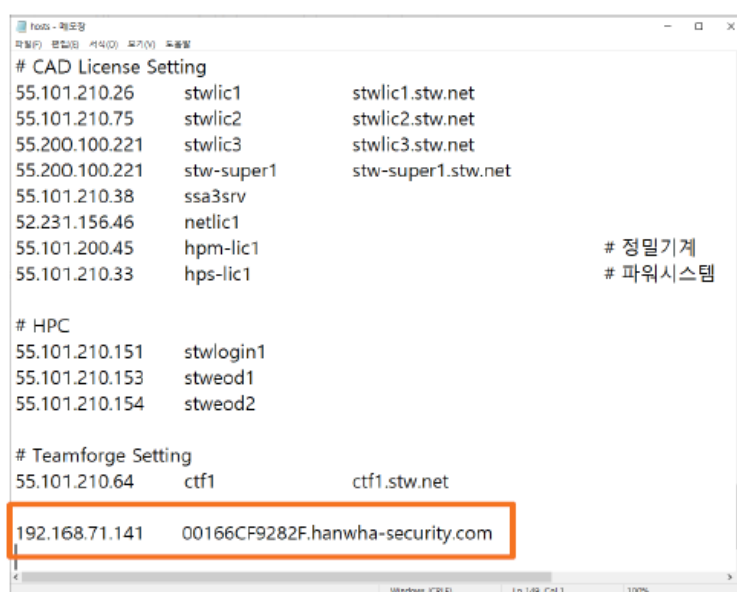
- notepad C:¥Windows¥system32¥drivers¥etc¥hosts



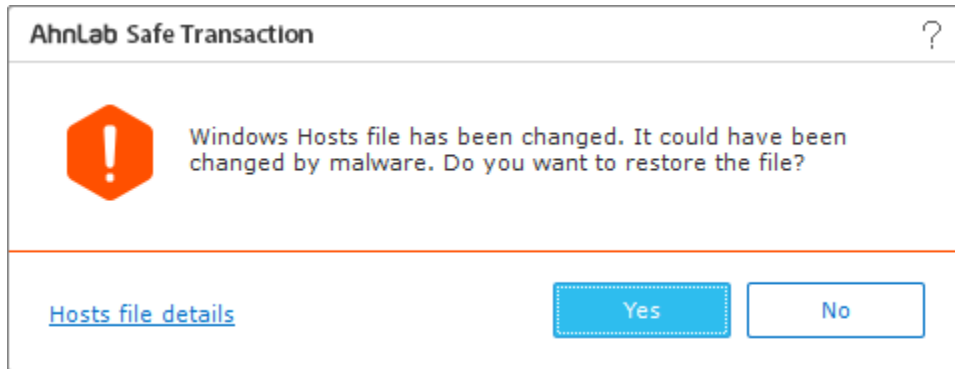
7) 「hosts - メモ帳」ウィンドウが表示されたら、ファイル内に次のルールで文字列を追加します。

- [カメラのプライベートIPアドレス] [証明書にコピーした文字列]

以下の参考画面はカメラのIPアドレスが192.168.71.141であり、文字列が00166CF9282F.hanwha-security.comの場合です。



8) 「ファイル(F) → 保存(S)」を選択して保存し、「終了(X)」でファイルを閉じます。



Windows の hosts ファイル変更検知コントロールウィンドウが表示され、前の状態へのリストア有無を問う場合、「いいえ」を選択します。

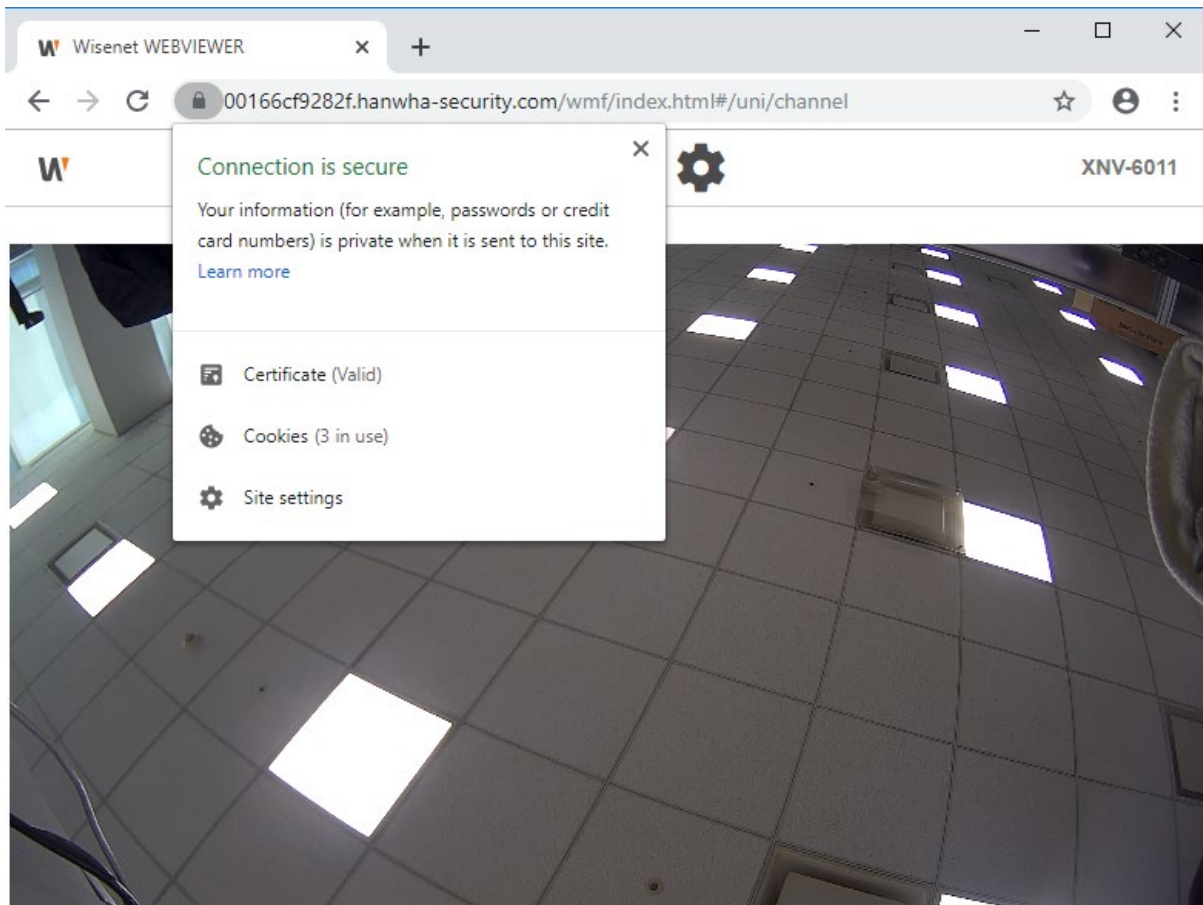
※ HTW_rootca_2.crt ファイルの場合、上記ファイル変更検知コントロールウィンドウが表示されないことがあります。次の段階に進めてください。

9) ブラウザのアドレスウィンドウを用いてカメラにアクセスする場合、プライベート IP ではなくローカル DNS に登録した文字列("CN ="後の)を使用します。

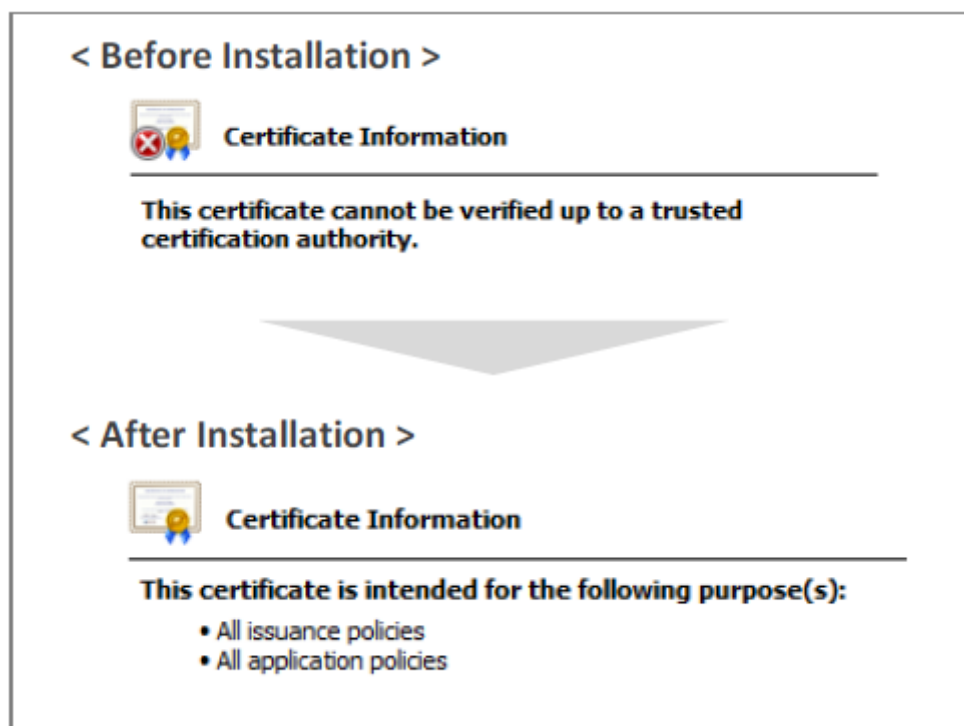
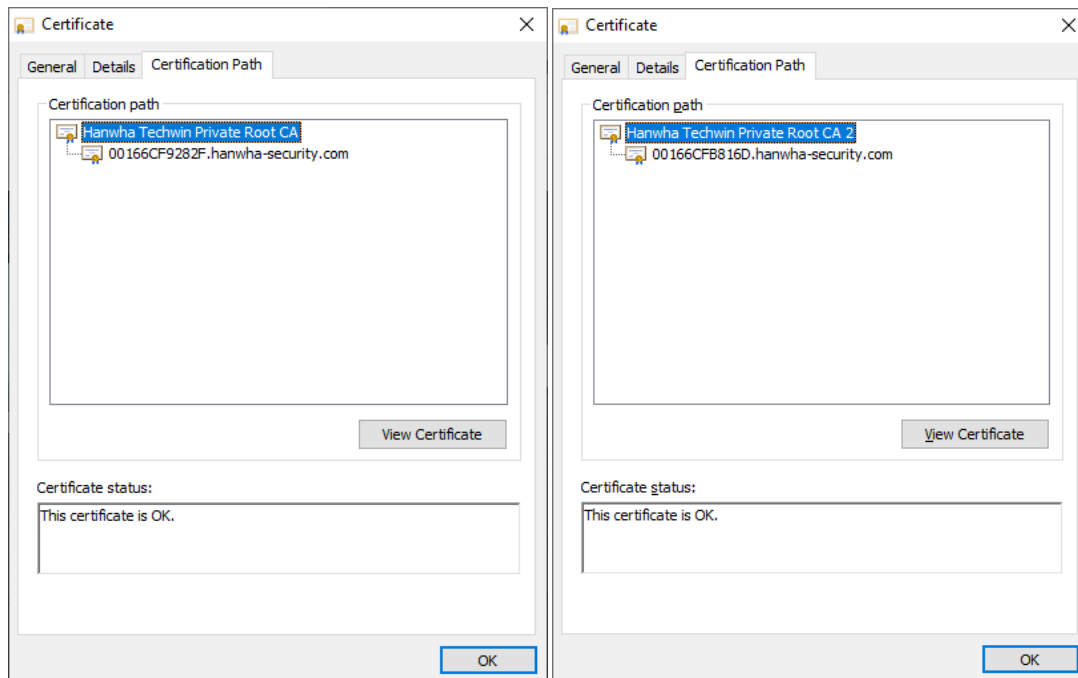
- <https://00166CF9282F.hanwha-security.com> (例)



- 10) 設定が完了されたら、ブラウザのアドレスウィンドウ背景が安全なウェブサイトを示す白色に表示されます。また、アドレスウィンドウの左部分のキーアイコンをクリックして次のように表示される場合、正常に設定されたことを確認できます。



- 11) 「認証パス」タブに移動して「Hanwha Techwin Private Root CA」または「Hanwha Techwin Private Root CA 2」を選択すると、「証明書ビュー(V)」が可能となり、次のようにルート CA 証明書が信頼できる証明書に変更されたことを確認できます。



- 12) 確認ボタンをクリックして、証明書ウィンドウを閉じて設定を完了します。

WISENET

Hanwha Techwin Co.,Ltd.

13488 京畿道城南市盆唐区板橋路 319 番ギル 6

ハンファテックウィン R&D センター

TEL 070.7147.8771-8

FAX 031.8018.3715

<http://hanwha-security.com>

Copyright © 2020 Hanwha Techwin. All rights reserved.

